

整理番号 koei-13

作成日 2020年 2月 28日

## 安全データシート

### 1.製品及び会社情報

製品名 : ビッグマグ  
会社名 : 全国農業協同組合連合会  
担当部署 : 耕種資材部  
住所 : 〒100-6832 東京都千代田区大手町 1-3-1 JA ビル 33F  
電話番号 : 03-6271-8285  
FAX番号 : 03-5218-2536  
電子メールアドレス : zz\_hiyaku-gizyutsu@zennoh.or.jp  
緊急連絡番号 : 03-6271-8285

推奨用途及び使用上の制限 肥料用及び肥料原料用。肥料用途以外には使用しないで下さい。

---

### 2.危険有害性の要約

GHS分類 : 分類対象外 GHS改訂6版(2015年)  
物理化学的危険性 : 該当しない  
健康有害性 : 該当しない  
環境有害性 : 該当しない  
GHSラベル要素  
絵表示又はシンボル : 該当しない  
注意喚起語 : 該当しない  
危険有害性情報 : 該当しない

注意書き	: 該当しない
他の危険有害性	
重要な徴候及び想定される非常事態の概要	: 粉塵は目、皮膚、呼吸器系に刺激を与える事がある。摂取の危険性は低いと予想されるが、嘔喉、胃、胃腸管に一時的な刺激を引き起こすことがある。製品構成成分は環境に有害であると分類されていないが、大量又は頻繁な流出が環境に有害な影響を及ぼす可能性を排除するものではない。

---

### 3.組成及び成分情報

化学物質・混合物の区別	: 化学物質（単一成分）
製品名又は一般名	: 硫酸マグネシウム 3 水和物
CAS 番号	: 7487-88-9
EC 番号	: 231-298-2
別名	: 硫酸マグネシウム、エプソムソルト
化学式	: $\text{MgSO}_4 \cdot 3\text{H}_2\text{O}$
濃度	: 100% ( $\text{MgSO}_4$ として 70.0~72.0%)
官報公示整理番号 (化審法・安衛法)	: 1-467

---

### 4.応急措置

吸入した場合	: 呼吸が困難になった時は、新鮮な空気のある場所に移動する。 症状が改善しない場合は、医師の診断、処置を受ける。
皮膚に付着した場合	: 流水と石鹼で洗い流す。 皮膚刺激などが持続する場合は、医師の診断、処置を受ける。
眼に入った場合	: 直ちに多量の水で 15 分以上洗い流す。 眼の刺激が持続する場合は、医師の診断、処置を受ける。
飲み込んだ場合	: 水で口をすすぐ。

意識のない場合は何も与えない。

大量の水を飲ませた後、これらと共に吐き出させる。

気分が悪い時は、医師の診断、処置を受ける。

急性症状及び遅発性症状 : 参照 ; 11.有害性情報  
の最も重要な徴候症状

---

## 5.火災時の措置

消火剤 : 散水、噴霧水、泡消火剤、二酸化炭素、粉末消火剤、乾燥砂などを使用。本品自体は燃焼しないので、周辺火災に応じた消火剤を用いる。

使ってはならない消火剤 : 特になし。

特有の危険有害性 : 火災時に刺激性、腐食性及び毒性のガスが発生する恐れがある。

特有の消化方法 : 漏洩区域は、関係者以外の立入りを禁止する。  
風上から消火活動をする。  
環境に影響を出さないよう、出来るだけ流出を防止する。

消化を行う者の保護 : 適切な空気呼吸器、化学用保護衣（耐熱性）を着用する。

---

## 6.漏出時の措置

人体に対する注意事項 : 漏洩区域は、関係者以外の立ち入りを禁止する。

保護具及び緊急時措置 : 漏洩エリア内に立ち入る者は、適切な保護具を着用し、  
眼、皮膚への接触や吸入を避ける。  
粉塵、蒸気、ガスなどを吸入しない。  
密閉された場所に立入る場合は、事前に換気する。

環境に対する注意事項 : 河川、下水道、土壌に排出されないように注意する。

封じ込め及び浄化の方法 : 漏洩物を掃き集めて密閉できる空容器に回収した後、  
及び機材 : 産業廃棄物として適正に処理する。飛散する場合は水を散布し、湿らせてから回収する。

二次災害の防止策 : 排水溝、下水溝、地下室など閉鎖場所への流出を防ぐ。

---

## 7.取扱い及び保管上の注意

取扱い

技術的対策 : 製品に水が入らないようにする。  
全体換気、及び局所換気装置を設置する。

安全取扱い注意事項	: SDS を読み、理解するまで取り扱わない。浮遊粉塵を最小限に抑える。適切な保護手袋、保護面を着用する。粉塵、ヒューム、蒸気、スプレーを吸入しない。眼、皮膚、衣服に接触させない。
接触回避	: 湿気、水、高温体との接触を避ける。
衛生対策	: この製品を使用する時に、飲食及び喫煙をしない。取扱い後はよく手を洗う。
保管	
安全な保管条件	: 乾燥空気中では風解し結晶水の一部を失うので、容器を密閉し、屋内で保管する。直射日光や高温高湿を避ける。接触回避を守って保管する。強酸化剤との混触を避ける。
安全な容器包装材料	: ポリエチレン、ポリプロピレン、ガラス等

---

## 8.ばく露防止及び保護措置

許容濃度	: 設定されていない；日本産衛学会（2016年）
ばく露限界値	: 設定されていない；ACGIH（2015年）
生物学的指標	: 設定されていない；日本産衛学会（2016年）
設備対策	: この物質を貯蔵ないし取扱う作業場には、適切な洗眼器と安全シャワーを設置する。ばく露を防止するため、作業場には適切な全体換気装置、局所排気装置を設置する。
保護具	
呼吸器の保護具	: 防塵マスク等を着用する。
手の保護具	: 保護手袋（塩化ビニル製、ニトリル製等）着用する。
眼の保護具	: 防塵眼鏡を着用する。
皮膚及び身体の保護具	: 長袖作業着を着用する。必要に応じて、保護面、防護長靴を着用する。

---

## 9.物理的及び化学的性質

外観	
物理的状态	: 固体
形状	: 白色の粉末
色	: 無色
臭い	: 無臭
pH	: 5.5～8.2（30g/L,25℃）

融点、凝固点	: 1185°C (MgSO <sub>4</sub> として)
沸点、初留点及び沸騰範囲	: データなし
引火点	: 不燃性
爆発範囲	: データなし
蒸気圧	: データなし
相対密度	: 嵩比重 ; 0.65~0.80
溶解度	: 水 ; 36.5g/100ml (20°C)
n-オクタノール/水分配係数	: データなし
自然発火温度	: データなし
分解温度	: 1185°C付近 (MgSO <sub>4</sub> として)
粘度	: データなし

---

## 10.安定性及び反応性

反応性	: 200~300°C加熱で無水物に変化する。1185°C以上の強熱で分解し、硫黄酸化物 (SO×他)、酸素を遊離し、酸化マグネシウムに変化。
化学的安定性	: 常温・常圧下において安定、水に溶解するとき発熱する。
危険有害反応可能性	: 強酸化剤と混触すると反応することがある。
避けるべき条件	: 強酸化剤との混触
混触危険物質	: 強酸化剤
危険有害な分解生成物	: 硫黄酸化物 (SO×他)

---

## 11.有害性情報

急性毒性	経口: ヒト 女性 TDL <sub>0</sub> = 351mg/kg (無水物として); JTCTDW 34,735,1996 (7水和物; CAS7487-88-9 ヒト 男性 TDL <sub>0</sub> = 183mg/kg/4H-1; RTECS) 飲み込んでも有害性が低い、大量に飲み込むと下痢、腹痛を起こすことがある。(GHS: 区分外)
	経皮: データなし
	吸入: (粉塵) データなし
皮膚腐食性及び皮膚刺激性	: 刺激は少ない。(GHS: 区分外)

眼に対する重篤な損傷又は	: データなし (GHS : 区分外)
眼刺激性	ただし、眼に入ると刺激が生じることがある。
呼吸器感作性又は皮膚感作性	: データなし (GHS : 分類できない)
生殖細胞変異原性	: データなし (GHS : 分類できない)
発がん性	: IARC,ACGIH,NTP 及び OSHA に記載がない。(GHS : 分類できない)
生殖毒性	: データなし (GHS : 分類できない)
特定標的臓器毒性、単回ばく露	: データなし (GHS : 分類できない)
特定標的臓器毒性、反復ばく露	: データなし (GHS : 分類できない)
吸引力呼吸器有害性	: データなし (GHS : 分類できない)

---

## 12.環境影響情報

生態毒性	
水生環境急性有害性	: データなし (GHS : 分類できない)
水生環境慢性有害性	: データなし (GHS : 分類できない)
残留性・分解性	: データなし (GHS : 分類できない)
生体蓄積性	: データなし (GHS : 分類できない)
土壌中の移動性	: データなし (GHS : 分類できない)
オゾン層への有害性	: モントリオール議定書の附属書に列記なし。(GHS : 区分外)

---

## 13.廃棄上の注意

残余廃棄物	: 廃棄においては、関連法規性並びに地方自治体の基準に従うこと。都道府県知事などの許可を受けた産業廃棄物処理業者に、法律に従い適切に委託する。可能であれば委託する前に、次の処理により河川等への流出を避ける沈殿解離を行う。 処理法；本水溶液に消石灰、ソーダ灰などの水溶液を加え、精製した沈殿を分取する。
汚染容器および包装	: 廃棄においては、関連法規並びに地方自治体の基準に従う。容器を廃棄する際は、内容物を完全に除去してから、産業廃棄物処理業者に委託する。

---

#### 14.輸送上の注意

##### 国際規制

海上規制情報	: 特段の規制なし (非危険物)
国連番号	: 非該当
品名	: 非該当
国連分類	: 非該当
海洋汚染物質	: 非該当
MARPOL73/78IBC コード	: 非該当

航空規制情報	: 特段の規制なし (非危険物)
国連番号	: 非該当
品名	: 非該当
国連分類	: 非該当
容器等級	: 非該当
海洋汚染物質	: 非該当

##### 国内規制

陸上規制情報	: 特段の規制なし (非危険物)
海上規制情報	: 特段の規制なし (非危険物)
海洋汚染物質	: 非該当
航空規制情報	: 特段の規制なし (非危険物)

---

#### 15.適用法令

肥料取締法	: 登録番号 生第 104032 号 (「内海 23 硫酸苦土肥料」)
労働安全衛生法	: 非該当
毒物及び劇物取締法	: 非該当
消防法	: 非該当
化学物質管理促進法 (PRTR 法)	: 非該当
船舶安全法	: 非該当
航空法	: 非該当
モンリオール議定書	: 対象外
ストックホルム条約	: 対象外
ロッテルダム条約	: 対象外
輸出貿易管理令	: 別表第 1 の 16 項 第 28 類 無機化学品 HS コード 28.33.21-000

---

## 16.その他の情報

- 参考資料 : 馬居化成工業株式会社 SDS 参照
- 備考 : 記載内容は、現時点で入手できた情報を基に誠意を持って作成しておりますが、記載データや評価については、いかなる保証もなすものではありません。ご使用に先立って、危険・有害性情報のみならず、ご使用になる機関、地域、国の最新の規則、条例、法規制などを調査し、それらを最優先してください。ご使用各位の責任において、安全な使用条件を設定くださるよう、お願い申し上げます。

本 SDS は、下記内海工業株式会社の情報を元に作成しました。該当物質については下記にお問い合わせください。

- 会社名 : 内海工業株式会社
- 住所 : 〒713-8123 岡山県倉敷市玉島柏島 7088
- 電話番号 : 086-528-0311
- 緊急連絡電話番号 : 086-528-0311
- FAX 番号 : 086-528-2569
- メールアドレス : [naikaikogyo@okayama.email.ne.jp](mailto:naikaikogyo@okayama.email.ne.jp)